

# 政務活動費 収支実績表



政務活動費とは、議員が調査研究その他の活動を行うために経費の一部として交付されるものです。本市では、会派又は議員に対して、議員一人当たり月額3万円（年36万円）が交付されています。  
地方自治法の規定に基づき制定されている「霧島市議会政務活動費の交付に関する条例」や規則により、適正に取り扱っています。

※平成29年度の収支報告書及び領収書等の写しは、情報公開コーナー（国分庁舎4階）で閲覧することができます。

（平成29年12月～平成30年3月分）

（単位：円）

会派名	所属議員	交付額	自己負担額	支出合計	内訳									返納額
					調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	
公明党 霧島市議団	有村隆志 鈴木てるみ 久保史睦	360,000		28,440									28,440	331,560
日本共産党 霧島市議団	宮内博 前川原正人	240,000		169,033			67,850	1,358		370	56,850		42,605	70,967
新風会	池田綱雄 新橋実 愛甲信雄 山口仁美	480,000		252,792	35,674		86,100			80	15,571	69,750	45,617	227,208
新燃市政 クラブ	前島広紀 松元深	240,000		40,651							18,040		22,611	199,349
市政会	下深迫孝二 池田守 平原志保 川窪幸治	480,000		264,375	142,696						116,916		4,763	215,625
霧島市政 クラブ	阿多己清 木野田誠 徳田修和 宮田竜二	480,000		171,121	107,022					200	31,067		32,832	308,879
無会派	山田龍治	120,000		39,309	35,674					90			3,545	80,691
無会派	松枝正浩	120,000		80,657	35,674				40		44,943			39,343
無会派	中村正人	120,000		0										120,000
無会派	仮屋国治	120,000		83,188		70,120					13,068			36,812
無会派	厚地覚	120,000		36,816							36,816			83,184
無会派	植山利博	120,000		46,649	35,674					130	7,548		3,297	73,351
無会派	蔵原勇	0		0										0

平成29年度（改選後の12月～3月分）の交付額は3,000,000円、執行額は1,213,031円、返納額は1,786,969円となり、執行率は40.43%となります。この表は、ホームページにも掲載されていますが、紙面の関係上、一部レイアウトを変更しております。なお、会議費は、全会派、議員とも支出がなかったため省略しています。

皆様のご意見は、予算の審査や市政運営に活用

第26回

# 議員と語りかけ

5月8日～11日に市内8か所で開催し、109名の皆さまに参加いただきました。

## 横川地区（中央、尾田、植村今村、西地区）

**問** 新規就農者への支援について、以前は45歳以上は認められないということであった。高齢化している現在でも変わらないのか。または、拡大されたのか。  
**答** 国の制度では45歳未満であるが、本市では年齢要件を55歳未満に引き上げて支援を行っていく。

## 国分地区（郡山地区）

**問** 郡田郵便局前の二級河川「松尾谷川」の葦が生い茂っている。草の管理と三面張りにしてもらえないか。  
**答** 管理や川の三面張りの要望は、以前からまちづくり委員会でも出ている。県にも要請しており、議会としても取り組んでいきたい。

## 隼人地区（宮内地区）

**問** 天降川自治会は230世帯で集会所がない。以前は天降川地区共同利用施設を利用し総会などの行事を行っていたが、指定管理になって土・日・祝日が使用できなくなった。使用できるようにしてほしい。  
**答** 行政とも話をして要望したい。

## 国分地区（野口地区）

**問** 民泊については、どのように対応しているのか。  
**答** 2018年6月に民泊新法ができるようだ。3ヶ月ほど前の時点では、市のほうも把握はできていないようであった。外国人居住者が貸し出しているという話もあるが、民間の事業であり、行政で把握するのは難しいのではないかと。

## 福山地区（福地、福沢地区）

**問** 市の職員の地元雇用が少ない。小中学校で市の職員になるような教育をしてもらえないか。  
**答** 現在市の職員も定員適正化計画などで人員削減が進んでいる。現在、市も雇用対策として奨学資金の拡充等を含め地元就職を進めている。

## 溝辺地区（据石ヶ岡、稲荷、宮久、宮川内地区）

**問** この辺りは池が多い。決壊による被害が心配される。防災マップは良いものができたが、屋外の防災無線が聞こえるかチェックしてほしい。祝儀園集落はほとんど聞こえない。  
**答** 防災無線はいざというときには大変重要である。調査をして回答する。

## 牧園地区（中津川地区）

**問** 農大跡地で国体馬術競技が行われた跡地に、パークゴルフ場を作してほしい。現在、伊佐市に1時間かけて行っている。  
**答** 同地は霧島中央公園構想があったが、平成21年に否決された経緯がある。国体・共進会後の計画は予想がつかないが、地域の要望として行政に伝えたい。

## 霧島地区（向田、大川、中央、湯之宮、待世地区）

**問** 新燃岳の火山灰が田んぼに蓄積することで問題はないのか。植付けの時期も近付いているので、霧島市の状況を早く報告・広報してほしい。風評被害が懸念される。  
**答** 5月7日月曜日に水質調査を行い、その結果が5月11日にでた。その結果は異常なしとのことだった。

今回は、国分（郡山）、牧園、霧島地区で開会前に課題箇所の現地を確認してから、意見交換会を行いました。今後も、各地域で実施してまいりますので、ご近所の方をお誘いいただきお気軽にご参加ください。また、現地調査が必要な場合は、事前にお知らせください。